

経済社会で役立つスキルを身につける

地域社会の問題を考え貢献する

困難な課題を突破する力を育てる

101年目の伝統 長野県赤穂高等学校

ビジネスをサイエンスする **商業科通信**

vol.075



JCメンバーさんと起業アイデアを検討する赤穂高生



第2回の塾では、駒ケ根の街で感じることをもとに
どうしたら課題を解決できるか考え、その考えに基
づいた起業アイデアを検討しました。この後数回の
練の直しを経て、9月には起業プランを発表できる
ことを目指しています。

3年課題研究『やっちやえ赤穂！プロジェクト』の生徒は、
駒ヶ根青年会議所主催
第2回起業家育成塾
に参加しました。

長野日報 7/17掲載



高校生が起業アイデア

駒ヶ根JC 専門講師が手法助言

駒ヶ根青年会議所(JC)は16日、高校が起業について学ぶ地産地消育成塾を駒ヶ根市駒ヶ根町工業会館で開いた。同市の赤穂高等学校商業科の生徒15人ほどが参加。専門の講師からマーケティングの手法を学び、グループワークを通して地域を活性化させるビジネスプランを考えた。

(編集部)

同JCは経験家が増えることがまちの活性化につながるため、起業家育成を年度重点事業の一つに位置付けている。

あるグループは「駒ヶ根には名産になるデザートが少ない」とに着目し、中央アルプスの天然水を使ったかき氷が観光客の目を引くのでは

検討を踏まえ、
起業アイデアを発表する赤穂高生

